

会 議 録 (要 旨)

会議の名称	第3回戸田市文化芸術推進審議会
開催日時	令和7年11月21日(金) 午前10時～午前11時35分
開催場所	戸田市役所 5階 大会議室A
出席者氏名 (委員)	会長 友岡 邦之 (高崎経済大学教授) 副会長 金子 篤徳 (戸田市文化協会副会長) 委員 駒崎 雅彦 (戸田市文化会館館長) 委員 穴戸 幸子 (戸田市美術展覧会実行委員会委員長) 委員 益子 葵 (公募市民) 委員 河合 尚市 (公募市民) 委員 秋元 幸子 (市民生活部長)
欠席者氏名 (委員)	委員 川和田 亨 (教育委員会事務局部長)
事務局	文化スポーツ課 株式会社社会構想研究所
議 題	(1)文化芸術推進基本計画 スローガンについて (2)文化芸術推進基本計画 施策について
会議の経過	別紙のとおり
議事録確定	令和8年2月17日 会長 友岡 邦之

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	■開会
事務局	■議題（１）文化芸術推進基本計画 スローガンについて 文化芸術推進基本計画 スローガンについて説明
委員	ひらがなで「まち」としているが、漢字とどう違うのか。
事務局	第一にはやわらかさ、ということがある。漢字は建物や施設などの「ハード」なイメージとなるので、人々の活動などはひらがなのほうが馴染みやすいと考えている。
会長	「町」は行政区を表すことがあり、「街」は市街地のにぎやかなイメージが強い。そのため、ひらがなを選ぶ傾向がある。
事務局	戸田に限らず、計画のスローガンや将来像では漢字を使わないことが多い。
委員	ひらがなは、人それぞれがいろいろなイメージをもてるので漢字より良いと思う。一方、「あふれる」を漢字にすることは検討したのか。
事務局	どの世代にも読めるということを考え、「溢れる」とはしなかった。
会長	将来像として、提案の通りとしたい。
事務局	■議題（２）文化芸術推進基本計画 施策について 文化芸術推進基本計画 施策について説明
委員	指標にアーティストバンクの登録者数とあるが、どのようなものを考えているのか。
事務局	アーティストバンクの制度設計は今後行うことになる。 市内のさまざまな協会等に所属している人等は把握できているが、それ以外にも多数のアーティストがいることが考えられる。市がハブとなってそれらの方々の情報を集めて、行事や講座などでのマッチングに寄与できればと考えている。アーティストと市民をつないでいくことを目的に、制度設計していきたい。 なお、他自治体ではアーティストの登録を公募で行っているところもある。
会長	施策１の方向性としてアーティストバンクの設置があるのは有意義なことだと思う。今まで行政も捕捉できていなかったアーティストを発掘するという意味に加え、市民とのマッチングをするシステムとして重要だと思

	<p>う。ただし、他自治体の例を見ても、稼働はしても有効活用できていない事例があるので、稼働率、実行率までがわかる指標が困難だが理想ではある。</p> <p>同様に、市の文化教室の開催回数も、実施の局面の評価で教室の成果ではない。計画の成果指標とは別に、内部的にそのような視点を持つことが重要である。</p>
事務局	<p>アーティストバンクは、登録していただいた方がどのようなところで活動するかが肝になる。今回の計画で初めてアーティストバンクというものをつくるにあたって、市民に知っていただくこととそこがにぎわうという最初の設定ができなければマッチングもうまくいかない、という点からの指標設定となっている。</p>
会長	<p>アーティストバンクの登録者数は増えたが利用実績に意識が向かないということもあり得るので、設置したアーティストバンクをどう周知するかまで考えなければならない。運用ではそこまでの目配りが必要である。</p>
委員	<p>施策4の指標について、文化祭、音楽祭、美術展覧会全て合わせた参加者数及び鑑賞者数であるか。</p>
事務局	<p>ご認識のとおりである。</p>
会長	<p>施策4の理念を考えると、鑑賞者数については、出展者等の知人等ではない方が多く来てくれることが望ましい。</p>
委員	<p>展覧会に行くと、「どなたのご紹介ですか」と聞かれることが多かったが、最近はそれほど多くない。</p>
事務局	<p>活動の入口としては、最初のきっかけは誰かの知り合いだからということであっても、そこから興味を持たれる可能性もある。まずは来ていただくことが重要だと考える。</p>
会長	<p>来場のきっかけをアンケートなどで把握する一方で、日々の活動に取り組む人が肌感覚で感じ取ることも重要である。</p>
委員	<p>指標1について、市の文化教室に音楽関連のものがあるといいのではないか。</p>
事務局	<p>市の文化教室開催の経緯として、粘土彫刻、日本画の市展出展者数が減少傾向にあることから底上げを目的としていた。これは固定的なものではなく、今後は他の分野も考えていきたい。</p>
委員	<p>文中の表記が、昭和・平成・令和で、すぐに時間経過等がわからない。西</p>

	暦併記が望ましい。
副会長	公民館や地域交流館の活動が本計画にあまり記載されていない。延べ人数にすると、相当数がそれらの活動に関わっていることから記載してほしい。
事務局	第2章の現状と課題において記述をしたい。
事務局	<p>■ 3 その他・連絡事項</p> <p>次回第4回審議会については12月19日に開催する。</p>
	<p>■ 4 閉会</p>